



2010/5/12開催・資産運用セミナー

債券運用におけるニッチな投資領域の魅力

～債務を意識した運用における金利リスクの管理～

アンケート結果

HCアセットマネジメント株式会社



「セミナーテーマに関するアンケート」結果報告

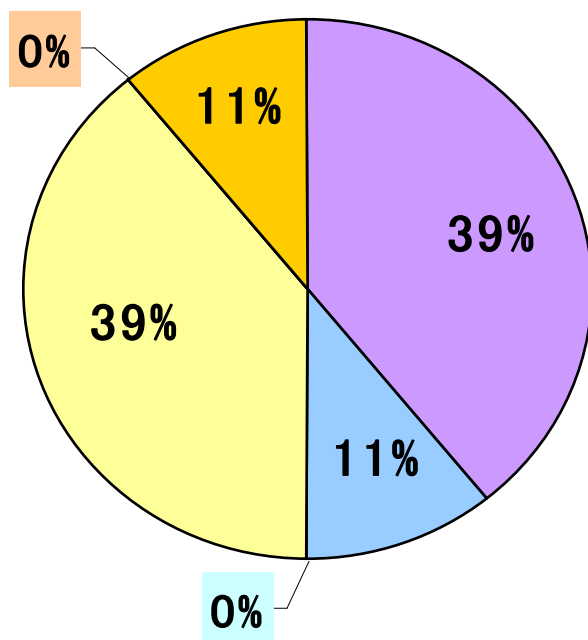
「債務を意識した運用におけるリスク管理と資産構成」についてアンケートを実施。

- ・セミナー参加者人数 計43名
- ・アンケート回答者人数 計28名

回答率 : 65%

※小数点第一位以下切捨

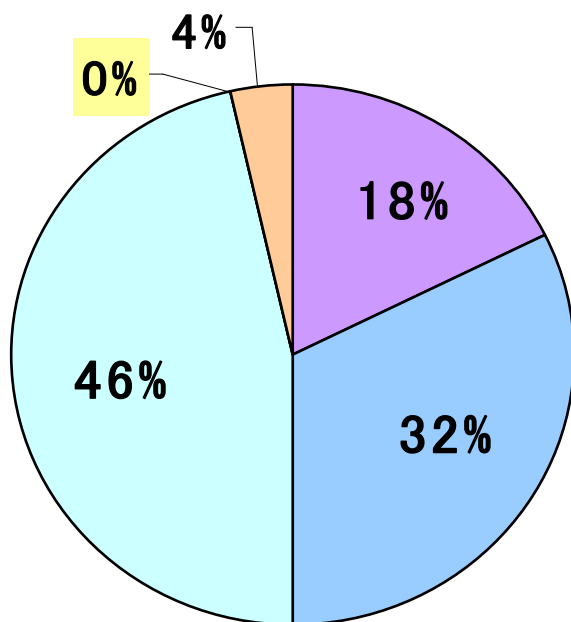
アンケートにご協力頂いた方の業種別割合



	人数
①	11
②	3
③	0
④	11
⑤	0
⑥	3
合計	28

- ①年金基金もしくは母体企業の資産運用管理者
- ②金融機関の自己資産運用担当者
- ③大学財団など、その他法人の資産運用担当者
- ④投資運用業者(信託銀行を含む)
- ⑤コンサルタント
- ⑥その他

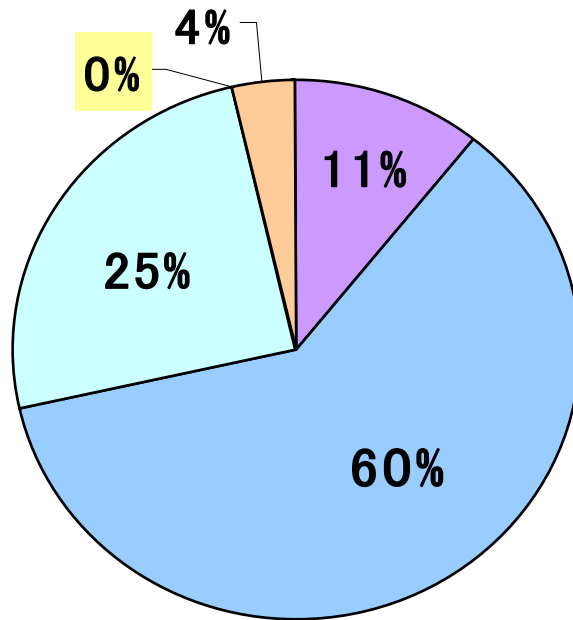
Q1 債務を前提とした資産運用に当たって、リスク管理上、重要だと考えられる点は次のどれでしょうか。
最も重要だと思われるものを一つだけお選びください。



	人数
①	5
②	9
③	13
④	0
⑤	1
合計	28

- ①資産と債務の時価変動をできるだけ一致させること。
- ②資産側のキャッシュフロー収入と債務側の支払キャッシュフロー額をできるだけ一致させること。
- ③債務構造の変化に対応するべく、環境の変化に合わせて柔軟に資産構成を見直すこと。
- ④その他
- ⑤無回答

Q2 債務を上回る付加価値を実現するためには、どのような資産構成を目指すべきだと思われますか。
最も重要だと思われるものを一つだけお選びください。



	人数
①	3
②	17
③	7
④	0
⑤	1
合計	28

- ①債券(債権含む)を中心とした運用の中で、金利リスク(期限前償還等のオプション含む)の多様化を図ること。
- ②債券(債権含む)を中心とした運用の中で、金利リスク以外のリスク(信用リスクや保険等の特殊リスク含む)の多様化を図ること。
- ③株式など、債券(債権含む)以外の投資対象を組み入れること。
- ④その他
- ⑤無回答